

これまでの検討内容と今後のスケジュール

日 程	検討内容
<p>第1回 (H25.10.28)</p> <p>第2回 (H25.11.25)</p> <p>第3回 (H25.12.13)</p> <p>第4回 (H25. 1.10)</p> <p>第5回 (H26. 1.20)</p> <p>第6回 (H26. 2. 3)</p> <p>第7回 (H26. 2.24)</p> <p>第8回 (H26. 3.17)</p> <p>第9回 (H26. 3.24)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 諮問「今後の水資源政策のあり方について」の趣旨 ■ 「水資源を巡る現状認識と今後の見通し」について ■ 「社会情勢の変化」について <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球温暖化に伴う気候変動の影響と取り組み ・ 大規模災害による水供給システムへの被災状況と対応 ・ 施設の老朽化対策と適正な維持管理 ・ 社会からの生活・自然環境への要請 ・ 健全な水循環の確保 ・ 雨水・再生水等の利用促進 ・ 低炭素社会の構築及びエネルギー供給の脆弱性 ・ 世界の水問題解決に向けた国際貢献と水関連技術の海外展開 ・ 水資源（水循環）に関する教育、普及啓発 ■ 委員からのプレゼンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・ 気候変動に関する最近の知見について（三村委員） ・ 東京水道のチャレンジ（増子委員） ・ 都市開発における原単位の考え方について（榎村委員） ・ 電力需給リスクの定量化について（松橋委員） ・ 水道管路システムに関する今後の展開（小泉委員） ・ 下水の水、物質、エネルギーの有効利用（田中委員） ・ 経営学における「スラック」概念について（佐々木委員） ■ 関係省庁からのプレゼンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省 ■ 「幅を持った社会システム」について ■ 中間とりまとめに向けた課題整理 ■ 今後の水資源政策の具体的な取組に対する論点整理 ■ 中間とりまとめ(案)・要点(案)
<p>H26.4.11 中間とりまとめ 公表</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 今後の水資源政策のあり方について ～「幅をもった社会システムの構築」(次世代水政策元年)～
<p style="text-align: center;">今回</p> <p>第10回 (H26.10.3) 最終とりまとめに向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 水資源に関連する政策 ■ ゼロ水(危機的な渇水)への備え ■ 最終とりまとめに向けて —中間とりまとめの整理— ■ 答申（素案）
<p>第11回</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 答申のポイント ■ 答申（案）
<p>答申</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 今後の水資源政策のあり方について（答申）

※スケジュールについては、審議状況によって変更されることもあります